

第 一 部

魯迅身影展 — 『魯迅の生涯』

開 催 日 時： 2017年10月15日（日）～10月16日（月）二日間

展示場開館時間 午前9時30分～午後6時まで

開 催 場 所： 豊中商工会議所 4階 大会議室ホール

豊中市岡町北一丁目1番2号 電話：06-6845-8001

阪急宝塚線岡町駅下車 西出口から徒歩1分

開幕式開催日： 2017年10月15日（日）午前10時

開催場所は上記展示会会場にて行います

テープカット： 各主催団体代表者及び魯迅研究学者

1. (一社) 豊中市日本中国友好協会 代表
2. 東京中国文化センター 代表
3. 中国魯迅基金会 代表
4. NPO法人 大阪府日本中国友好協会 代表
5. 中国駐大阪総領事館 代表

主 催 団 体： 中国魯迅文化基金会 東京中国文化センター

(一社) 豊中市日本中国友好協会

後 援： 中華人民共和国駐大阪総領事館

NPO法人 大阪府日本中国友好協会

魯迅の生涯 原版写真展示内容説明

日中国交正常化45周年を記念に、魯迅の孫、周令飛先生（魯迅文化基金会事務局長）の企画設計で作成された、未公開の貴重な魯迅の特別拡大写真原版136枚の生涯写真展です。最も古い一枚は1903年に撮影されたもので、最後の一枚は1936年魯迅が亡くなる当日に撮影された、魯迅の大切な時々の貴重な写真集です。今般初めて豊中の地で公開されることになりました。あの暗黒時代に生き、現代の中国の革命思想の基礎を築き、日中友好先駆者たちとの交流を深め、日本の理解者として活躍した、世界の文豪魯迅の心情を偲び、日本と中国の友好交流の記録をたどる最善の機会となる写真展です。

第 二 部

講演会と座談会



講 師：周令飛 魯迅の孫
事務局長：魯迅文化基金会
左側が周先生
右側が駐日大使 程永華閣下

開 催 日 時： 2017年10月15日（日）

午後1時30分 開会 ～ 午後4時 閉会

開 催 場 所： 千里阪急ホテル2階 仙寿の間

豊中市新千里東町2-1 電話：06-6872-2211

地下鉄御堂筋線（北大阪急行）千里中央駅下車徒歩3分

演 題： 我が祖父魯迅について（暫定）

講 師： 周 令飛（魯迅お孫様）

座談会参加者： 1. 石 永菁 主任 東京中国文化センター（参事 中国駐日大使館）
（主題 魯迅と日本の中国文化研究への影響）

2. 王 錫栄 副会長 中国魯迅研究会（前館長 上海魯迅記念館）
（主題 魯迅と中日文化交流）

3. 田中 潤治 会長 （一社）豊中市日本中国友好協会（中国魯迅研究会会員）
（主題 魯迅と豊中市（西村真琴と魯迅））

4. 李 露儿 魯迅文化基金会紹興分会長（前紹興市市長）
（主題 魯迅と紹興）

5. 山田 敬三 名誉教授 神戸大学

6. 谷 行博 教授 大阪経済大学

7. 周 令飛 事務局長 中国魯迅文化基金会

周先生の講演では、魯迅についてこれまで多くの方々により回想され、魯迅について記述を残されていますが、本日の講演では孫の周先生とご家族の実際に見聞したことなど、何処にも発表されたことのない魯迅にについてご講演を頂けるものと期待しています。また、座談会では色々な分野から魯迅研究者による研究発表があり充実したイベントになります。

第 三 部

歓 迎 懇 親 会

開 催 日 時： 2017年10月15日（日）

開 宴： 午後4時30分～午後7時

開 催 場 所： 千里阪急ホテル2階 仙寿の間（講演会会場と同じ場所）
豊中市新千里東町2-1 電話：06-6872-2211
地下鉄御堂筋線（北大阪急行）千里中央駅下車徒歩3分

中国側参加者： 中国魯迅文化基金会 常務副理事長兼事務局長 周 令飛（魯迅長孫）を
始め25人

歓 迎 の 挨 拶： 浅利 敬一郎 豊中市長（名誉会長（一社）豊中市日本中国友好協会）
李 露儿 会長 中国魯迅文化基金紹興分会（前紹興市市長）

乾 杯 の 挨 拶： 田中 潤治 会長（一社）豊中市日本中国友好協会

夕食懇親会

参 加 費 用： 8千円 お一人様 実費（当日会場受付にてお支払い下さい。）

歓迎会では豊中市日本中国友好協会創立20周年記念祝賀を兼ね、盛大に開催し友好を深めたく、多くの日中友好に携る皆様にご参加を願い、二度と会えない、周令飛（魯迅のお孫さん）及び中国の魯迅研究家達との懇親を深め、飲食を共に魯迅を語り、友好を深めて頂ければ幸いです。何卒ご臨席を賜りたくお願いいたします。なお会費の徴収については不本意ではありますが、経済的に困窮状態にあります協会の財政へのご支援として何卒ご理解のほど宜しくお願い申し上げます。

2009年9月周海婴先生提交“鲁迅基金会”设立申请,随后两年间,鲁迅家属多次致函全国政协、中国文联、北京市、上海市、绍兴市报告筹设情况,寻求各方支持;

2010年2月13日,病重住院的周海婴先生向“两会”提交了他此生最后一份政协提案:《关于举行鲁迅诞辰130周年纪念系列活动的提案》;

2010年5月26日,周海婴先生在病危时刻,带着氧气面罩,奋力写下“务必帮忙,把鲁迅基金会成立起来,拜托拜托!”遗字;

2011年4月6日,中国文联批准基金会设立,4月7日清晨,周海婴先生逝世;



2012年6月6日,国务院办公厅会议批准基金会设立;

2012年8月8日,民政部颁发基金会法人登记证书;

2012年10月26日,鲁迅文化基金会成立会议暨“2012鲁迅论坛”在北京全国政协礼堂召开。



鲁迅五十三岁生日全家合影,1933年9月13日摄。
鲁迅53岁生日の家族写真。1933年9月13日



西村真琴、【小鳩三義之図】に和歌一首を書き添え、鲁迅に贈る。